

輝け！シン尾花沢中

真理のとびら うちひらく 希望にもえる わが学園

大舞台で英語暗唱を堂々と披露！～地区英語暗唱大会～

1月15日（木）、大石田町町民交流センター虹のプラザを会場に、北村山地区の Junior High School English Recitation Contest（中学校英語暗唱大会）が開催され、2年生の古瀬^{そうた}壮大さん、1年生の井向^{まなみ}真奈美さん、櫻井^{ほたか}穂高さんが、なないろホールにて、英語での暗唱に挑戦しました。



参加した3人の振り返りを紹介します。

古瀬 壮大さん Landmines and Aki Ra	井向真奈美さん The Tale of Peter Rabbit	櫻井 穂高さん A Pot of Poison
		
<ul style="list-style-type: none"> ・緊張したけれど、実力を発揮することができた。 ・自分の英語力が北村山地区でどれくらいかを知りたくて出場した。 ・長文のイントネーションと各単語の発音、「L」と「R」の声の出し方を注意した。 ・特に、東桜学館の生徒の発音がネイティブに近く、聞きやすくて驚いた。 ・今後は、教科書や問題の文の意味を考えて、教科書の文は声に出していきたい。 ・僕の発表に向けて練習を支援してくださった先生方、応援してくれた方々、本番では全力を出せました。ありがとうございました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表現などの振舞いが慣れず大変だったし、人前に立つのは苦手で緊張したけれど、楽しむこともできたと思う。 ・家で何度も読んだり、放課後に表現方法を練習したり、登下校時にどこまで暗記しているか確かめたりしていた。 ・他校の生徒は、はきはきとされていて、日本語訳も頭に入っているんだろう、と思った。今後の学習に役立てていきたい。 ・悩むことが何回かあった中で、相談にのってもらったり「頑張れ」と応援してもらったりして安心しました。応援してくださって、ありがとうございました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・初めて暗唱大会に参加して緊張したけれど良い経験になった。 ・今回、英語が得意だったので出場しようと思った。 ・毎日ALTの先生と、細かい発音まで言えるように何度も繰り返し読んで暗唱できるように頑張った。 ・他校の生徒のレベルが高く、細かい発音までできていたので自分も真似できるようにしたい。 ・今後は、英語の読み書きを頑張りたい。 ・尾中生、保護者の方、地域の皆さん、応援してくださって、ありがとうございました。

ステージで堂々と暗唱した3人の挑戦する気持ちに感銘を受けました。

今後も、勇気をもって一步を踏み出す尾中生がどんどん出てくることを期待しています。

【文責：校長 工藤雅史】